



応用物理学会応用電子物性分科会主催

応用電子物性分科会 研究例会

## 自動車関連技術の最新動向

自動車業界は、IoT化、自動運転化、電動化などに向けて大きな変革期を迎えているといわれています。自動車は身近な乗り物であるだけにその発展は社会や環境に大きな影響を持っているといえるでしょう。一口に自動車関連技術といっても非常に多岐にわたりますが、本研究例会では5名の講師の方々にそれぞれ異なる分野のお話をして頂きます。

日時：2024年11月20日（水） 13:00～17:15

開催形式：オンライン開催（Zoom）

演題：

13:00～13:10 幹事長挨拶

(1) 13:10～13:55 「自動運転の現状と社会実装に向けての課題」

二宮 芳樹（名古屋大学）

(2) 13:55～14:40 「伸縮可能なディフォーマブルディスプレイの開発」

中田 充（NHK放送技術研究所）

(3) 14:40～15:25 「車載をイメージしたケイ素系断熱材料、防曇材料の開発」

大下 浄治（広島大学）

— 休憩（20分） —

(4) 15:45～16:30 「ロボットを介した高齢ドライバーの運転行動改善に向けた取り組み」

田中 貴紘（名古屋大学）

(5) 16:30～17:15 「人とクルマと自然の共生を実現するキー技術

—クルマの電動化— 秦野 正治（日産自動車(株)）

受付：[こちら](#)より事前登録をお願いいたします。

参加費（テキスト代・消費税込み）：

分科会会員：3,000円，応用物理学会会員（分科会非会員）：7,000円

応用物理学会会員（シニア会員）：2,000円，一般：12,000円，学生：2,000円

\* 応電分科会賛助会員の方は1社につき1名まで無料. 2人目から通常の参加費.

問合せ先：鈴木 哲（兵庫県立大）

E-mail: ssuzuki@lasti.u-hyogo.ac.jp

大見 俊一郎（東京工業大）

E-mail: ohmi@ee.e.titech.jp

船橋 信彦（NHK）

E-mail: funabashi.n-ik@nhk.or.jp

吉田 千秋（応用物理学会事務局）

E-mail: divisions@jsap.or.jp

（スパム対策のため、上の“@”は全角になっています。半角の“@”に置き換えて下さい。）

応用電子物性分科会ホームページ：<http://annex.jsap.or.jp/ohden/>